

令和4年度 横浜市立箕輪小学校 キャリア教育 実施報告

1 キャリア教育の概要

- 横浜市立箕輪小学校の6年生は、様々な職業の方を学校に招き、講和を通じて自分の将来について考える授業を積極的に行っています。今回はその一環として横浜市都市整備局が「横浜市役所の仕事～横浜市の交通を考える仕事～」をテーマに出前授業を実施しました。
- 今回の出前講座のねらいは、都市整備局を例に、横浜市役所の仕事について説明し、児童が自ら将来のことを考えるきっかけとすることにあります。

■キャリア教育について

- 【日時】 令和5年1月12日(木)
4校時 11:30～12:15
- 【対象】 箕輪小学校 6年3組 (31人)
- 【目的】 ・講話を通じ自分の将来や就きたい職業について考えるきっかけとする。
- 【内容】 説明用パワーポイントを用いた講話
▼主なテーマ
 - ・市役所の仕事、都市交通課の仕事
 - ・モビリティマネジメントについて
 - ・具体的な業務の流れや心がけ…など

2 「横浜市の交通分野で働く人のお仕事」の講話

- 授業では、パワーポイントを活用し、職員が児童と同じ年齢の頃就きたいと思っていた仕事や、学生時代に勉強したこと、横浜市役所で働こうと思った経緯などに触れ、自身の将来のことを考える大切さを伝えました。
- 横浜市役所には様々な分野に関わる業務・部署があることを説明したうえで、都市整備局で行っている業務の例として乗車マナーポスターコンクール実施・モビリティマネジメント啓発カレンダー作成の話をしました。イベントの開催やカレンダーの作成にあたり、多くの準備や関係者の協力があつたことを知ってもらいました。

■講話に用いた説明用パワーポイント

市役所の仕事

福祉や医療、教育、防災、環境、まちづくりなど、みなさんが生活するうえで、不可欠な仕事を進め、みなさんが便利で、安全・安心に暮らせるまちを創り上げていく。

だんだん利用が減ってきたバス

2019年比で減っています

1日あたりのバスの利用者数

モビリティマネジメント

マイカーに頼りすぎるのではなく、洗濯・環境・健康のことなどを考えて、バスや鉄道などの公共交通、色々な移動手段を知って、どう考える。

仕事を選ぶとき

- ・何をしたいか
- ・どこで働くか
- ・給与はどのくらいか
- ・何が身につくか
- ・将来的にも働いていけるか
- ・誰を相手にする仕事か

自分にとって何が大事な？

3 キャリア教育を終えて

- 授業を通し、「働く」とはどのようなことなのか、また、プライベートとのバランスの大事さも知ってもらいました。自分な好きなことに関わる市役所の仕事について質問している児童もいました。
- 都市整備局の仕事の説明を通し、公共交通を取り巻く環境や交通事業者の現状を知り、様々な移動手段がある中で、それぞれの良い点・あまり良くない点を理解し、目的や行き先に応じて公共交通をかしこく使う、「モビリティマネジメント」の考え方の重要性についても伝えました。

■授業の様子

